



昨年度より、緊急時や学級閉鎖等で、やむを得ず登校できない児童生徒、個別の対応が必要な児童生徒に向けた授業配信等を、各校にて対応していただいております。



毎回、学校では…

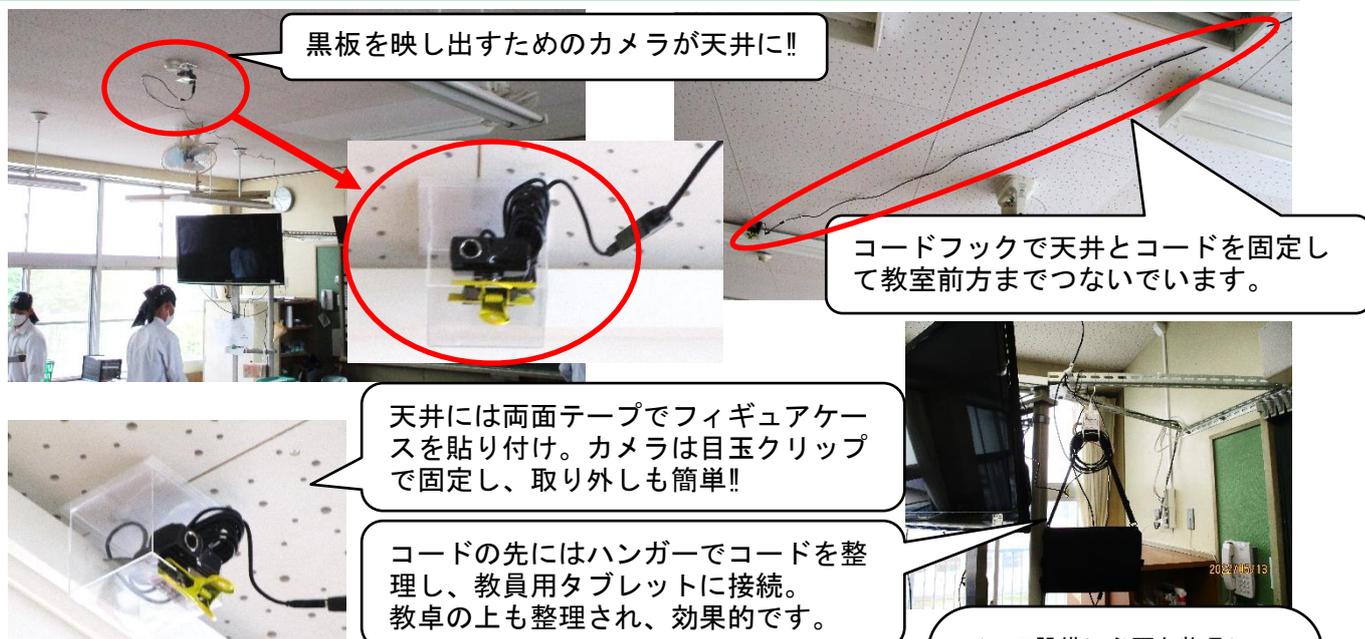
学級閉鎖になってオンラインで授業をしたいけど何を準備したら良かったかな…

カメラは?! コードは?!
カメラの置く位置に悩んだよな…



と、悩むことが多いのではないですか? そんな学校の悩みを解決する事例を紹介します。

天井にカメラを常設!! 必要な時にいつでも授業配信!! ~松代中学校の取組~



黒板を映し出すためのカメラが天井に!!

コードフックで天井とコードを固定して教室前方までつないでいます。

天井には両面テープでフィギュアケースを貼り付け。カメラは目玉クリップで固定し、取り外しも簡単!!

コードの先にはハンガーでコードを整理し、教員用タブレットに接続。教卓の上も整理され、効果的です。

＜この設備に必要な物品＞
・コードフック (約 20 個入り)
・両面テープ
・目玉クリップ
・フィギュアケース
(立方体のもの)
すべて 100 均!!

このような環境を設定しておけば、いざオンライン配信となっても教師用端末にUSBの接続だけで、すぐに配信できます。



この装置を設置したのは昨年度。先生方のアイデアから試行錯誤し、すべての教室に、このような装置を設置して全クラスが授業配信に対応できるようになっています。

松代中学校は、このシステムを登校支援にも活用し、校内中間教室の生徒が、時間を決めて配信授業を見て学習しているとのことです。



一度設置してしまえば、必要な時にすぐに配信ができるので、様々な理由で欠席する児童生徒等への学習支援もスムーズになります。是非、先生方の学校でも、このような環境設定を参考にして、オンライン授業配信をもっと身近なものにしてみませんか?

学校でのオンライン授業配信の準備・試行においてお困りの事がありましたら、いつでもサポートをいたします。学校教育課までご連絡ください。 (学校教育課 担当:中田雄大 ☎224-5081)